

## 子どもたちの写真が最高のコンテンツ

埼玉県立所沢西高等学校・家庭科&情報科 西澤 廣人  
hiroto@cb3.so-net.ne.jp

### プロジェクタをどんなふうに使っていますか？

プロジェクタが、特別に用意するめんどうな存在から、学校でのいろんな場面で使ってみたい道具へ変わるきっかけはどんなことからでしょうか。

所沢西高校では、文化祭（2002）のオープニングにフォトシネマを使ったことから、教師だけでなく生徒たちも自分たちの発表や作品上映のために使ってみたい道具になりました。4月の新入生歓迎会のオープニングから、3月の卒業式のエンディングまで、その間の総合的な学習の時間のクラス発表会、中学生への学校説明会など、情報科の授業も含めて、今年はプロジェクタ利用の場面が大きく広がりました。

生徒たちや生徒の作品を映した写真、また生徒自身が撮影した写真を使って、どうコンテンツを作り、どう上映していくのかがポイントです。また、高校3年生が自分たちの卒業式のための作品を作る中で、仲間の大切さや、学校生活での価値を再確認していく点についても伝えたいと考えています。

### 子どもたちの写真を上映したことはありますか？

行事の振り返りや学習活動のまとめに、子どもたちの写真や作品の写真をスライドにして上映したことはありますか。自分たちの輝いていた瞬間を振り返り、そのときの様々な思いがよみがえってきます。見ている子どもたちの間に、いっしょに作り上げてきたんだという自信と学校生活を大事に思う雰囲気が広がります。そんなスライドを作るときに、音楽にのせ、フェイドなど場面に合わせて写真を切り替えていくと、よりそうした雰囲気を作ることができるのではと感じています。

### 早い！すぐに！すてき！ フォトシネマでの作品制作

今回のポスター「お祭り」セッションでは、生徒たちが作った作品を上映しながら、フォトシネマでの作品制作の手順もばばっと紹介します。

- 1 写真を取り込む（写真選びに十分時間をとることが作品への思いを強くします。）
- 2 曲を選ぶ（作品の雰囲気に大きく影響します。付属の曲以外も使用しています。）
- 3 「おまかせ」のスタイルを選んで、自動で作る（できあがったらチェック！）
- 4 「自分で」機能を使って、写真が出るタイミング、出るときのエフェクト、タイトルなどの文字を加えたり、修正する（曲を聴きながらリアルタイムに編集します。）
- 5 完成した作品は、独立アプリケーションとWebページで書き出す（できあがった作品はCDRに焼いて生徒に渡したり、学校のホームページに掲載します。）

☆フォトシネマ（デジタルステージ社）について <http://www.photo-cinema.com/>

☆所沢西でのフォトシネマ作品制作について <http://www.thinkedu.net/>

☆学校で使うフォトシネマユーザグループ [hiroto@thinkedu.net](mailto:hiroto@thinkedu.net) まで